

令和7年度

地域とともにある学校づくり

谷戸第二小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：「見のがしてたね！西東京市」
(活動名)

- ねらい：
- ・地域の活性化に携わる人々の思いや願いを理解する。
 - ・地域の人々がつながり、支え合って暮らす良さについて考えられるようにする。
 - ・地域の一員として、町づくりや地域活性化に関わろうとする。
 - ・地域への愛着を深め、地域の人々と協働しながら行動しようとする。



【5月】

3年生では地域をテーマに学習していきます。そこで、「見のがしてたね西東京市」(市報2016年1月

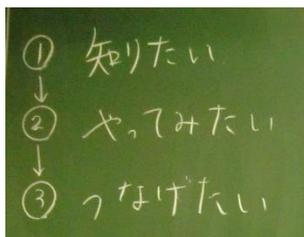
1日号 No.373)をもとに、自分たちが見のがしていることは何だろう？とまずは自分たちが知っていることを書き出してみました。

【5月】

自分たちが見のがしている西東京市の魅力がまだまだあるかもしれないと気づき、西東京市のことについて誰に話を聞きたいか話し合いました。



そして、FM西東京の大塚さんに来ていただき、お話をいただきました。西東京市には素敵な人、頑張っている人がたくさんいること、その方々にインタビューしFM西東京で発信しているということを聞きました。



【6月】

探究課題について話し合い、今後の学習の方向性を確認しました。西東京市のために頑張っている人について探究していくこと。そして、まずは「知りたい！」ということで、いろいろな方に話を聞くことになりました。



【7月】

地域のために活躍されている方ということで、JA東京みらいや農家の方、エクラアニマルの方、西東京市市民協働推進センター「ゆめこらぼ」の方から、話を聞き、西東京のためにどのような活動をしているのか、話を聞くことができました。お話の中で「社会貢献活動」という言葉が印象に残ったようです。



まとめ

西東京市にはまだまだ知らない「見のがしていた」魅力があることに気づき、探究が始まっていきました。見逃していた魅力のものは「人」です。西東京市をよりよくしようと頑張っている素敵な人がたくさんいる。しかし、知られていない。そういう人たちのことをもっと知って、自分たちも西東京市のためにできることは何かを考え活動していくという方向性が定まりました。FM西東京、JAみらい東京、ゆめこらぼ、エクラアニマルなど、いろいろな方からそれぞれの視点で、お話をいただき、西東京市のために頑張っている人を知ることができました。

知ったことをどのように発信していくかを今後話し合っていきます。